

# キャンペーンシナリオ 「帝国の玉座」

エリンディルの四大国である神聖ヴァンスター帝国を舞台とした、3本のシナリオ（+シナリオブック2本）からなるキャンペーンシナリオ。

このシナリオをプレイすることで、神聖ヴァンスター帝国の神聖皇帝ゼダンの秘密が明らかになり、PCの選択によって、その後のエリンディルの歴史が大きく変わることになる。

## キャンペーンハンドアウト

PCには、以下の設定がつく。  
PC①：記憶を失い、謎の宝珠を持っている  
PC②：情報部第13班の一員  
PC③：神聖皇帝ゼダンの乳兄弟  
PC④：PC③の友人  
PC⑤：冒険者

### PC①用ハンドアウト

**コネクション：謎の宝珠** 関係：忘却  
**コンストラクション：指定なし**  
5年前、キミはトルナーレという辺境の町近くで行き倒れていたところを助けられた。しかし、助けられる以前の記憶がなく、身元が分かるような物は何も持っていなかった。手掛かりは握りしめていた宝珠だけ。現在では町の人々とも馴染み、冒険者としてこの町で日々を過ごしている。

### PC②用ハンドアウト

**コネクション：ジャニアリー** 関係：上司  
**コンストラクション：指定なし**  
キミは神聖ヴァンスター帝国の組織であるクランの猛犬、情報部第13班に所属している。現在情報部では、神聖皇帝ゼダン直接の命令によって、“太陽のような光を放つ宝珠”を捜索している。これは神具であるという。キミは現地調査担当に命じられ、情報部が得た情報の真偽を確かめるために東奔西走している。

### PC③用ハンドアウト

**コネクション：神聖皇帝ゼダン** 関係：兄弟  
**コンストラクション：指定なし**  
キミは帝国騎士団に所属する騎士見習いであり、神聖皇帝ゼダンの乳兄弟でもある。かつてはゼダンと、帝国の未来や各々の夢などを語り合ったものだ。しかし、即位後の彼はどこかよそよそしくなり、キミは辺境の町トルナーレへの赴任を命じられてしまう。それから、およそ1年が過ぎようとしていた。

### PC④用ハンドアウト

**コネクション：PC③** 関係：友人  
**コンストラクション：指定なし**  
キミはヴァンスターを拠点として活動する冒険者で、PC③の親友でもある。何があったのかは分からないが、突然PC③が大陸辺境にの町に飛ばされてから1年が経とうとしている。いまだ帝都に戻ってくる気配も連絡もないため、気になったキミはPC③を訪ねてみることにした。

### PC⑤用ハンドアウト

**コネクション：PC①** 関係：友人  
**コンストラクション：指定なし**  
キミはトルナーレの町で冒険者を生業としている。5年前に町の近くで倒れていたPC①を助けて以来、キミは何かとPC①の世話焼き、今では親友であり息の合う冒険者仲間として共に行動している。トルナーレの町には冒険者があまりいないので、キミたちは頼りにされている。